

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
大腸がん	■進行・再発 ☐術前補充療法 ☐術後補助療法	Bev+sLV5FU2療法 (infusional 5-FU/LV)	14日間	規定無し	軽

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴静注	20分	↓													
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
③	ベバシズマブ 生理食塩液	5mg/kg 100mL	点滴静注	90分（初回） 60分（2回目） 30分（3回目以降）	↓													
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
⑤	レボホリナート 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑥	フルオロウラシル（5FU） 生理食塩液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	15分	↓													
⑦	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
⑧	フルオロウラシル（5FU） 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	↓	↓	↓											

《注意事項・備考》
・ Bev：初回90分で投与し2回目以降60分→30分と投与時間短縮可能